令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業状況調査票

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
2						
3	屋内子ども遊び場支援事業 費	① 感染対策のため、入場制限や消毒のための時間を設けて事業を実施する屋内子ども遊び場に対し、支援金を支給することで感染症対策を徹底しながら、遊び場の継続的な運営を図る。② 支援金 ③ 1事業所 5,000千円 ④ 足利市屋内子ども遊び場	5,000,000	・支援金を支給し子どもの遊び場の運営を補助することにより、感染症対策の徹底を維持したまま屋内子どもの遊び場を継続的に運営し、子育て支援を図った。	R4年度	こども家庭政策課
4	妊婦応援給付金	① 新型コロナウイルス感染症への不安で大変な思いをされている妊婦に対し、安心して妊娠期を過ごし、出産、子育てに臨めるように、その感染予防対策費用として5万円の応援給付金を給付する。 ② ③ 給付金 @50千円×627人=31,350,000円 通知・申請書用紙 828円 封筒 38,775円 郵便料 162,119円 ④ 令和3年8月1日から令和4年7月31日までの間に母子健康手帳を交付された妊婦又は令和4年8月1日以降に母子健康手帳を交付された妊婦又は令和4年8月1日以降に母子健康手帳を交付された妊婦のうち、令和4年7月31日時点で妊娠4週以降を確認できる妊娠の届出をした妊婦。 (ただし、令和3年度2月実施時の受給者は除き、新たに母子健康手帳を交付された妊婦を含む。)	31,551,722	・給付金の支給 計627人	R4年度	総合政策課
5	日常生活用品支援事業費	① 新型コロナウイルス感染症により、在宅療養を余儀なくされている方で、家族、親戚、友人等に買い物を頼めない市民の方に、基本的な日常生活用品の配布を行う。 ② 日常生活用品購入費 ③ ・基本セット @2,500×747件=1,867,500円・希望物資 @2,300×473件=1,087,900円・配送用消耗品費 18,482円 ④ 新型コロナウイルス感染症により、在宅療養をしている方	2,973,882	・日常生活用品の支援 延べ747件	R4年度	健康増進課 新型コロナウイルス 感染症対策室
6	インフルエンザ予防接種助成 事業費	① 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を防止し、医療体制の維持と市民の安心安全のため、インフルエンザの重症化予防の効果がある予防接種の費用助成を行う。 ②③ インフルエンザ接種費用助成金(うち一般財源 161千円充当) ・生後6か月~小学校6年生 @1,000×8,611件=8,611千円 ・中学1年生~高校3年生 @1,000×1,750件=1,750千円 ・予防接種予診票印刷製本費 @229×400冊×1.1=100,760円 ④ 接種者の保護者	10,461,760	・インフルエンザ予防接種実施人数(延人数) 10,361人	R4年度	健康増進課
7	保育所等検査キット配布事業費	① 保育所、認定こども園、認可外保育施設等における新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図る。 ②③ 抗原検査キット @660×3,200個=2,112,000円 @572×600個=343,200円 @572×350個=200,200円 ④ 保育所、認定こども園、認可外保育施設等の職員等関係者	2,655,400	・抗原検査キットの配布 4,150個	R4年度	保育課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
8	放課後児童クラブ等検査キット配布事業費	① 検査キットを配布し、施設内で陽性者等が確認された際等適切に検査キットを使用することで、放課後児童クラブ・児童養護施設における新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図り、施設を継続的に運営する。 ②③ 抗原検査キット 2,600個 ④ 放課後児童クラブ・児童養護施設の職員	1,658,800	・抗原検査キットの配布 2,600個	R4年度	こども家庭政策課
9	障害者福祉施設感染拡大防 止事業費	① 障害者施設における新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る ②③ I 衛生用品配布 陽性者が発生した障害者施設へガウン、キャップ、シューズカバー、フェイスシールド等を配布 ガウン @40×4,000枚×1.1=176,000円 キャップ @3.4×4,000枚×1.1=61,600円 ウューズカバー @14×4,000×1.1=61,600円 使い捨て手袋 @3.8×16,000枚×1.1=66,880円 フェイスシールド@5,099×10セット(1,000枚)×1.1=56,089円 II 抗原検査キット配布(障害福祉施設約40法人の利用者、従事者を対象に抗原検査キットを配布) 抗原検査キット @520×4,500個×1.1×2回=5,148,000円 @520×4,200個×1.1=2,402,400 III あっしーネット利用者PCR検査費用助成 あっしーネット系急時支援事業による短期入所利用者がPCR検査を受けた検査費用を助成 @23,000×1人=23,000円 ④ I 感染が確認された障害者福祉施設での感染時対応の従事者等 II 障害者福祉施設の従事者及び利用者等 II あっしーネット利用者	7,948,929	・検査キットを配布し、必要時に迅速な検査を可能とし、施設における感染拡大を防止した。 ・人の交流の機会が増える時期(お盆、年末年始)と、R3年度感染者が多発した2月を目途に配布した。 ・衛生用品を配布し、陽性者が発生した施設での感染拡大を防止した。 ・緊急時に障がい者を受け入れる施設への感染を防止した。	R4年度	障がい福祉課
10	高齢者福祉施設感染拡大防 止事業費	(1) 市内高齢者福祉施設で新型コロナウイルス感染症の疑いがあるものを早期発見につなげるために抗原検査キットを配布し、陽性者が出た場合に引き続き、従事者が利用者の介護を継続できるようにするために、ガウンなどの衛生用品を購入し、感染拡大防止を図る。 (23) ・抗原検査キットの配布 【高齢者施設約90施設の利用者、従事者を対象】 抗原検査キット@5,720円×875箱(1箱10個入)×2回=10,010,000円 抗原検査キット(クソフルエンサウイルス感染症併用型)@25,300円×156箱(1箱25個入)=3,946,800円・衛生用品の配布 【衛生用品3種セット(予防衣、シュース*カハ*ー、キャップ*)とフェイスシールト*を陽性者が発生した高齢者施設へ】衛生用品3種セット @63.14円×4000セット=252,560円 フェイスシールド @5,608.9円×10セット(1セット100枚入)=56,089円 (4) 高齢者施設及び施設利用者	14,265,449	【抗原検査キット】 ・高齢者福祉における新型コロナウイルス感染者の早期発見につなげ、感染拡大防止を図った。 ・人の交流の機会が増える時期(お盆、年末年始)の前に、年2回配布した。 【衛生用品】 ・高齢者施設で陽性者が発生した場合でも、事業継続が可能となるよう支援した。	R4年度	元気高齢課
11	市立小中学校検査キット配布事業費	① 学級閉鎖等となった学級の児童生徒等が学級閉鎖等の解除時に合わせて、各家庭で抗原検査を実施し、感染状況を把握することで、新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止を図る。 ②③ 抗原検査キット@840×6,200セット=5,208千円 ④ 市立小中学校在籍児童生徒の保護者		・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与し、本ウイルス感染症に関わる学級閉鎖等の数を抑止した。 抗原検査キットの配布 6,200セット	R4年度	学校管理課
12						

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
13	働き方改革促進支援事業費	① アフターコロナを見据えた企業の事業継続を支援するため、「新たな働き方」に取組むためのサテライトオフィス開設や事務スペース確保を目的とした事務所等の整備を支援する。 ② 企業が現在の事業所とは別な場所又は空間に事務スペースを確保するために必要な事務所整備費(インターネット環境・電気等の配線工事、空調・照明の設置工事費)と事務机等の備品、賃料(最大6ケ月分)の2分の1 ア…事務所整備費に係る経費と賃料の合計額(上限2,000千円) イ…事務所整備費に係る経費と賃料の合計額(上限1,000千円) ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3,741,000	・市内に事業所を持たない法人・個人事業主、市内の空き物件所有者:1社 ・市内に事業所を持つ法人・個人事業主:7社	R4年度	産業ものづくり課
14	ICT普及促進事業費	① 新型コロナウイルス感染症の影響により事業の自粛や感染症対策等が求められる中、ITを活用した事業発展を支援する。 ②③ セミナー等委託料 275千円 ④ 市内中小事業者	275,000	・Google活用セミナー2回、個別相談会5回 開催 ・参加者数 【セミナー】第1回(初級編):26事業者 第2回(活用編):25事業者 【個別相談会】延べ17事業者 ・セミナー等参加後、Googleビジネスプロフィールを新たに登録した事業者6者	R4年度	商業にぎわい課
15	創業ステップアップ支援事業 費	① コロナ禍において、新規創業者に対し、専門家相談や販売促進ツールの導入、スキルアップ等に取り組んだ費用の一部を補助することで、事業の発展・早期経営の安定化を図る②③ 補助上限 100千円 補助率 補助対象経費の1/2 事業者への補助金 633,000円(8件)④ 次のすべてに該当する者・特定創業支援事業により支援を受けた者・足利市内に事業所等を有する創業後5年未満の者・申請時点で納期限が到来した市税に滞納が無いこと	633,000	・支援件数 8件	R4年度	商業にぎわい課
16 • 74	地域経済応援事業費	① 観光客など、本市を訪れる方が多くなる時期に実施することで、更なる誘客を促し、コロナ禍で影響を受けた市内の飲食店や小売業などの事業者への支援を行うとともに、市内における消費喚起を図ることを目的に、スマートフォンを使用したQRコード決済を利用した買い物に対し、ポイントを還元する。②③ 合計140,360千円 スマートフォン決済サービス運営会社委託料 134,701,111円 事務運営委託料 5,659,139円 ④ 市内店舗及びその利用者	140,360,250	 決済額 888,359,729円 ポイント還元額 130,908,813円 参加事業者登録件数 1,751件 	R4年度	総合政策課
17	観光事業者応援ツアー事業 費	① コロナ禍において、観光産業を発展させていくには、地元や近隣を観光するマイクロツーリズムの活用が重要である。本市においても、マイクロツーリズムにおける着地型ツアー等を実施することで、近隣観光客による観光需要の増加を図り、経済の活性化を図ることを目的とする。 ②③ マイクロツーリズムによる着地型観光ツアー造成事業委託料 (広告宣伝費597千円、運行必要経費305千円、需用費等598千円) ④ (一社)足利市観光協会	1,500,000	・ツアー造成 4本 ・ツアー参加者数 119人	R4年度	観光まちづくり課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
18	文化財と灯りを活用した魅力 発信事業費	① 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復を目的とし、本市の文化財や灯りのコンテンツ等を活用して広く情報発信し、まちなかへの回遊を促進することにより、地域経済の活性化を図る。また、当市ならではの観光資源である足利銘仙のデザインを取り入れた行灯を増強し、文化財や灯りを活用したイベント等で使用することで、趣のある夜型観光をさらに推進する。②③ 特設Webページ・バナー広告出稿による情報発信1,749,550円、Instagramフォトコンテスト企画・運営248,950円、花手水等企画運営692,800円、PRチラシ作成及び新聞折込1,008,700円、まちなか回遊事業300,000円、足利銘仙柄行灯作成一式70基2,318,390円 ④ 足利灯りのある街づくり実行委員会	6,300,000	・史跡足利学校のイベント入場者数 13,111人・アンケートによるイベントの平均満足度 10点満点中9.4点	R4年度	観光まちづくり課
19	消防·救急活動感染防止対策事業費	①①	12,114,093	感染症対策資機材の整備 ・N95マスク 7,960枚 ・サージカルマスク 150箱(50枚/箱) ・感染防護対策キッド 300セット ・感染防止衣(上衣) 700着(下衣) 1,200着 ・感染防止衣(上衣) 700着(下衣) 1,200着 ・感染防止衣(上衣) 700着(下衣) 1,200着 ・で・アームカバー 200箱 ・ベーバータオル 660個 ・ベットサイドモニター用マンシェット(リユース) 14枚(ディスボ) 1袋 ・車載オゾン発生器用素外線(UV) ランプ 5個 ・車載オゾン発生器用オイルター 20個 ・携帯酸素パッグ 2個 ・車載オゾン発生器用オイルター 20個 ・携帯酸素パッグ 2個 ・車載ペッドサイドモニタ防震ゴム 24個 ・自動心臓マッサージ器用 投気ホース 1本、呼吸弁 1箱、Lコネクタ 1箱 ・感染防止シート(全身シート) 700枚 ・保冷バッグ(抗原キッド車載保管用) 6個 ・電子血圧計でシェット 1個 ・電子血圧計でシェット 1個 ・電子血圧計で気球 1個 ・アネロイド血圧計(ウォール型)消耗品 コイルチューブ 3個、エアリースバルブ 3個、送気球 3個 ・加湿酸素流量計のリング 12個 ・保護メガネ 10個 ・感染症患者搬送装置 (アイソレーター)消耗品 患者収容カブセル 一式、酵素HEPAフィルタ 1個 紫外線滅菌灯(2本) 1セット、吸引ホース 1本 ・炭酸ガス充填 10本 ・ストレッチャータイヤ交換修理 3台 ・ストレッチャー修繕 1台 ・ビデオ喉頭鏡イントロック 8箱 ・1 30箱 ・手指消毒液(500mℓ) 100本 ・次亜塩素酸(6%) 15本 ・ビビテン液 4本 ・吸引チューブ 2箱(50本/箱) ・気管内チューブ 2箱(50本/箱) ・気管内チューブ 2箱(50本/箱) ・トーマスチューブホルダ 20個 ・アンビューマスク小児 2個 ・大人 3個 ・除菌クコス 24後 ・特別管理産業廃棄物処理委託 65箱 ・感染症患者搬送装置 (アイソレーター) 1式	R4年度	警防課
20	教員業務支援員配置事業費	① 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、市立小中学校の教職員が実施している校舎内の消毒、換気等の感染症対策を支援する支援員を配置した。② 市立小中学校33校のうち、栃木県から派遣されている支援員11名が配置されていない学校に支援員を配置するための派遣業務委託料③ 委託料 14,128,270円④ 市立小中学校	14,128,270	・栃木県から11名の支援員が派遣されていたが、それに加え本事業により市からの支援員を配置できたことで、市立小中学校の新型コロナウイルス感染症対策を支援することができた。	R4年度	学校教育課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
22	文化芸術振興費補助金	(文化施設の活動継続・発展等支援事業) ①	999,754	・感染症対策資材の整備 消毒液(20L/本)購入 11本、消毒液スプレー購入 1本、 ウェットティッシュ(100枚/袋)購入 129袋、使い捨て手袋(100 枚/箱)購入 56箱、手洗い用石鹸液(2.7L/個)購入 3個、 キッチンタオル(2ロール/セット) 56セット、飛沫防止用ビニー ルカーテン購入 3枚、加湿機能付き空気清浄機購入 2台 ・空調設備の改善 施設内感染者数0人	R4年度	史跡足利学校事務所
23	文化芸術振興費補助金	(文化施設の活動継続・発展等支援事業) ① 足利市立美術館内の感染症予防対策を講じ、来館者の安全確保と感染症のまん延を防止する。 ②③ 消耗品費 ・薬用ハンドソープ@11,715(18L)×4本 ・来館者手指消毒用アルコール@7,040(18L)×7缶修繕料 空調機器修繕 ・No.1ケーリングタワー充填剤交換修理 2,926,770円 ・No.2ケーリングタワー充填剤交換修理 2,926,770円 ・No.2ケーリングタワー充填剤交換修理 2,926,770円 ・冷温水発生器No.2-1修繕工事 2,200,000円 ・展示室(2)系統空調機軸受他交換工事 570,955円 ・収蔵庫(2)系統空調機軸受他交換工事 280,500円 ④ 地方公共団体	9,001,135	・感染防止資材の整備、空調機器の改善⇒施設内感染者数 0人	R4年度	文化課(市立美術館)
24	足利ゆかりの品里帰り等事業 費	① 目玉となる作品を美術館で里帰り展示し、アフターコロナ対策として、人の流れを活発にすることで市内商店街などの経済波及効果が期待できる。 ②③ 「あしかがの歴史と文化 再発見!展」合計 4,104,459円(うちコロナ交付金3,000,000円) ・手土産 11,120円 ・講師謝礼など 61,320円 ・調査等旅費 17,540円 ・消耗品費 395,689円	8,198,199	あしかがの歴史と文化 再発見!展 (会期:令和4年7月30日(土)~令和4年10月10日(月・祝)) 入館者数 6,735人	R4年度	文化課(市立美術館)

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
25	緊急対応型雇用創出事業	① 新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等及び雇い止め又は内定取消しにあった者等の一時的な雇用事業 ②③ 令和4年8月から令和5年3月までの2名分 報酬 2,338千円 時間外報酬 90千円 通勤費用弁償 50千円 現末手当 345千円 共済費 404千円	3,227,028	・新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等及び雇 い止め又は内定取消しにあった者等の2名を雇用	R4年度	人事課
26						
27						
28	学校給食食材価格高騰対策 支援金	① 原油価格高騰の影響により、食材費が値上げ傾向にある。学校給食では、食材費の値上げは、給食費の値上げにつながることから、コロナ禍における子育て世代の負担軽減を図る。 ② 学校給食食材費 ③ @5円×18回×11か月×9,382人≒9,000,000円 ④ 足利市学校給食会	9,000,000	・給食費の値上げにより、コロナ禍における子育て世帯の家計を圧迫することなく、学校給食を提供した。 措置児童生徒数9,382人	R4年度	学校給食課
29	障がい者施設燃油価格高騰 対策支援事業	① コロナ禍において原油価格高騰の影響を受ける障がい福祉施設を運営する法人に対し、事業用として購入した燃料費の一部を補助することにより、事業の継続を支援する。 ② ガソリン、軽油、灯油、ガスなどの経費の2分の1の額(上限20万円) ③ 2,047,000円 11法人 ④ 障がい者施設	2,047,000	・原油価格高騰による影響を受ける事業者の負担軽減を図った。 件数11法人	R4年度	障がい福祉課
30	生活路線バス燃料価格高騰 対策支援事業	① 新型コロナウイルス感染症のまん延と、コロナ禍において燃油価格の高騰の影響を受ける生活路線バス運行事業者に対し、燃油に係る経費の増額の一部を支援し、安定的な運行を継続することを目的とする。 ② 生活路線バス燃油価格高騰対策支援金 ③市内生活路線バスを運行する事業者の営業距離数に基づき算出。 ・A社:313033.5km/5.5km/L×19.9円(軽油)≒1,000千円 ・B社:99,262.8km/5.5km/L×19.9円(軽油)≒300千円 ・C社:55,540.0km/5.5km/L×22.5円(レギュラー)≒200千円 ④		・令和元年以前に契約された、契約当時の燃油価格に基づく「キロ単価契約」による運行業務につき、当支援制度により、引き続き事業継続を可能とした。 ・燃油価格高騰の影響を受ける生活路線バスの運営事業者3 社を支援した。	R4年度	市民生活課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
	民間保育所等物価高騰対策 支援事業	① 新型コロナウイルス感染症のまん延と、コロナ禍において原油価格や物価高騰による影響を受ける 民間保育園等に対し支援金を交付し、事業者の負担軽減を図るとともに保護者等への負担の増大を 抑制する。 ②③ 児童1人1日あたり光熱費10円、食材費10円、合計20円を12か月分補助する。ただし、児童数に応じた区分を設け、その区分の額を補助するもの。 ・児童数180人以上:700千円×2施設 ・ 〃 150~179人:600千円×7施設 ・ 〃 120~149人:500千円×4施設 ・ 〃 90~119人:400千円×3施設 ・ 〃 90~119人:400千円×3施設 ・ 〃 60~89人:300千円×7施設 ・ 〃 30~59人:200千円×2施設 ・ 〃 29人以下・認可外保育施設:100千円×14施設 ④ 民間保育園、認定こども園、幼稚園、地域型保育事業施設、認可外保育施設		・事業者の負担軽減を図るとともに保護者等への負担の増大 を抑制するため、支援金を交付した。 措置対象施設39施設	R4年度	保育課
32	放課後児童クラブ等物価高騰 対策支援事業	① 新型コロナウイルス感染症のまん延と、コロナ禍において原油価格や物価高騰による影響を受ける 放課後児童クラブ等に対し支援金を交付し、事業者の負担軽減を図ると共に保護者等への負担の増 大を抑制する。 ② 物価高騰相当分 ③ 放課後児童クラブ120千円×38施設、60千円×3施設、児童養護施設200千円×1施設、100千円× 2施設 ④ 放課後児童クラブ、児童養護施設	31,400,000	・原油価格や物価高騰による影響を受ける放課後児童クラブ 等に対し支援金を交付し、事業者の負担軽減を図ると共に保 護者等への負担を抑制した。 措置対象施設44施設	R4年度	こども家庭政策課
	高齢者福祉施設物価高騰対 策支援事業	① コロナ禍において原油価格や物価高騰による影響を受ける高齢者施設に対して支援金を支給し、事業者の負担軽減を図る。 ② ガソリン、軽油、灯油、ガスなどの経費 ③ @20法人 3,662,000円、事務消耗品 @1,659×1冊 ④ 高齢者施設	3,663,659	・燃油代を支給することで高齢者施設の安定的な事業継続を 図り、利用者への影響を最小限に留めた。 措置件数20法人	R4年度	元気高齢課
34	医療機関等支援事業費	① 新型コロナウイルス感染症のまん延予防に係る体制整備や衛生資機材等の整備など、対象となる医療関係団体の運営に関する経費に対し補助金を交付するもの。② 団体の運営に係る経費 ③ ・足利市医師会 10,000千円 ・足利歯科医師会 4,000千円 ・足利薬剤師会 1,000千円 ・足利薬剤師会 1,000千円 ・足利薬剤師会 1,000千円 ・足利歯科衛生士会 500千円 ・足利歯・十字病院 20,000千円 ・ 足利赤・十字病院 20,000千円 ④ 各医療関係団体 【公表URL】 https://www.city.ashikaga.tochigi.jp/page/tokuteisshien.html	35,500,000	・新型コロナウイルス感染症のまん延予防体制の更なる強化 を図った。 支援対象団体5団体	R4年度	健康増進課
36	認定農業者等燃油価格高騰 対策支援金	① 新型コロナウイルス感染症のまん延と、コロナ禍において燃油価格等の高騰により農業経営に影響を受けている地域農業の担い手に対して、その経費の一部を助成する。 ②③ 支援金:認定新規就農者@100,000×22人=2,200千円 認定農業者@100,000×239人=23,900千円 中心経営体@50,000×16人=800千円 郵便料:@120×277人×2回≒67千円 ④ 認定農業者等		 ・農業経営者の負担を軽減し、生活の安定を図った。 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている認定新規就農 者16人、認定農業者172人、中心経営体9人に対して支援を 行った。 認定新規就農者 16人 1,471,000円 認定農業者 172人 16,288,000円 中心経営体 9人 450,000円 郵送料 @94×244通 22,936円 	R4年度	農政課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
37 • 38	足利市中小企業者等燃油価 格高騰対策支援金	① 新型コロナウイルス感染症のまん延と、コロナ禍において原油等の燃料価格高騰の影響を受ける市内中小企業等に対し、事業用として購入した燃料費の一部を補助することにより、事業の継続を支援する。 ②③ ・事業者への支援金 248,766,000円(交付件数1,793件) ・事務委託費 999,000円 ・消耗品費(事務用品) 53,022円 ・郵便料 136,000円 ④ 市内中小企業者等	249,954,022	・市内中小企業者等への燃料価格高騰の影響を緩和し、事業継続を支援した。・燃油価格高騰への影響をうけている市内中小企業等1,793事業者を支援した。	R4年度	商業にぎわい課
	学校給食燃油価格高騰対策 支援金	① 新型コロナウイルス感染症のまん延と、コロナ禍において原油価格高騰の影響を受ける学校給食調理等委託事業者に対し、支援を行うことにより、負担軽減を図ることで、安定した学校給食を提供できるようにする。② 電気代、自動車燃料代 ③ 合計40,511千円(うちー般財源 1,011千円) ・電気代(4月~7月)@850千円×4か月≒3,399千円 (8月~12月)@1,713千円×5か月≒8,563千円 (1月~2月)@2,804千円×2か月=5,607千円 ・都市ガス代金(4月~7月)@743千円×4か月=2,969千円 (8月~12月)@1,521千円×5か月≒7,602千円 (1月~2月)@2,020千円×2か月≒4,039千円 ・自動車燃料代(4月~7月)@56千円×4か月≒223千円 (8月~12月)@38千円×5か月≒186千円 (1月~2月)@48千円×2か月=96千円	32,677,000	・安定した学校給食の提供を行った。 措置事業者数 3件	R4年度	学校給食課
40	あしかがの歴史おもてなし事 業費	① 市内の商店街は、長引くコロナ禍の影響で客足が減少していることに加え、仕入価格、燃料費等の高騰により負担が増加し、経営に深刻な損害を受けている状況であることから、足利の歴史、文化財等を活用した企画展、各種イベント等に併せて、効果的なPR及び商店街におけるおもてなし事業を実施することで、誘客を促し、消費喚起を図ることにより、市内の商店街の活性化につなげる。②③ 東武鉄道本線、東武東上線主要駅及びJR両毛線主要駅への企画展ポスター掲出 1,233千円店舗掲出用タペストリー作成 @2,350×200枚=469千円 その他おもてなし事業 773千円 (クリスマス・パーク&トレインライド ノベルティ配布 115千円、ガイドマップ作成事業支援 658千円) ④ あしかがの歴史おもてなし実行委員会	2,480,408	・東武線及びJR線企画展ポスター掲出 19駅 ・タペストリー掲出店舗等数 197件 ・クリスマス・パーク&トレインライド ノベルティ配布人数 270名 ・ガイドマップ「足利魔界紀行」作成事業支援 作成部数 10,000部	R4年度	商業にぎわい課
41	観光資源魅力磨き上げ事業 費	① コロナ禍で需要が高まっているレンタサイクルを整備し、気軽に市内回遊を楽しむことができるサービスを提供することで、観光客の移動エリアを市内の広範囲に広げ、コロナの影響により落ち込む市内経済の活性化につなげる。 ②③ ・通常自転車:59,400円×12台=712,800円・電動自転車:113,400円×6台=680,400円・パッテリー:47,259円×12台=567,108円・防犯登録代ほか:46,800円	2,000,000	・レンタサイクルの整備 通常自転車 12台、電動自転車 6台、バッテリー 12台	R4年度	観光まちづくり課
42	アフターコロナ魅力プロモー ション事業費	① コロナウイルスにより激減した観光客の誘客を促進するため、足利学校を核とした観光誘客事業を展開する。 ②③ ・プロモーション事業 4,774,160円 ・諸経費 549,840千円 ④ (一社)足利市観光協会	5,324,000	・史跡足利学校参観者数(下半期) 79,177人	R4年度	観光まちづくり課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
43	避難所等感染拡大防止対策 事業費	① 避難所における避難者同士のスペースの確保や感染者及び濃厚接触者の隔離、衛生環境の確保等の感染拡大対策の実施。 ②③ パーテーション @15,180×37か所×5組=2,808,300円 使い捨てトイレ @8,195×240組=1,966,800円 敷きマット @8,965×37か所×2箱=663,410円 ロールシート(20m) @16,478×37か所×2ロール=1,219,372円 折り畳みベッド @10,516×37か所×5個=1,945,460円 資機材倉庫 1,265,000円 957,000円	10,825,342	・感染防止資機材の整備 パーテーション 37か所×5組 使い捨てトイレ 240組 敷きマット 37か所×2箱 ロールシート(20m) 37か所×2ロール 折り畳みベッド 37か所×5個 資機材倉庫 2か所	R4年度	危機管理課
44	みなみ保育所空調設備更新 工事費	① 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、換気(窓開け等)をしながら空調するため、経年劣化により機能の低下が著しいガスヒートポンプエアコンを更新し、空調機能をあげる。 ②③ 機械設備工事(電気設備工事含む)21,450千円 ④ 地方公共団体	21,450,000	・空調設備の改善⇒施設内感染者数の減少	R4年度	保育課
45	幸楽荘大規模改修事業費	① 夏季や冬季においても定期的な換気を行うために、空調設備を更新して、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。 ②③ 東幸楽荘 空調設備更新工事費 21,120,000円 ④ 地方公共団体	21,120,000	・空調設備の改善⇒施設内感染者数 0人	R4年度	元気高齢課
46	林道サイクルツーリズム推進 事業費	① コロナ禍により屋外でのレクリエーションへの需要が増加する中、サイクルツーリズムを推進し地域活性化を図る。 ②③ ○ 林道の安全走行のための環境整備 ・枯死木等伐採業務委託1,485千円 ・注意喚起標識設置工事2,178千円 ○ 休憩施設整備 ・赤雪沢駐車場整備工事5,599千円 ・転落防止柵整備 ・四阿手摺改修 ④ 林道3路線(粟谷松田線、大岩月谷線、入山線)、赤雪沢駐車場及び四阿	9,262,000	·整備箇所数 林道 3路線、駐車場 1箇所、四阿 1箇所	R4年度	農林整備課
47	高規格救急自動車購入費(単 独)	① 新型コロナウイルス感染症に係る救命率の向上、かつ、救急隊員及び患者等への感染防止対策の向上のため、経年劣化の著しい高規格救急自動車1台の更新整備。 ②③ ・高規格救急自動車 @42,900,000×1台=42,900,000円 ・救急車リサイクル料 @17,190×1台=17,190円 ④ 地方公共団体	42,917,190	・高規格救急自動車の更新 1台	R4年度	警防課
48	学校電子図書館運営事業費	① クラウド型学校電子図書館を導入することで、コロナ禍においても読書に親しむ機会を確保し、読書好きの子を育成するとともに、学習にも活用することで学力向上に資する。 ② クラウド型電子図書館サービス初期導入費、クラウド月額使用料、電子図書コンテンツ使用料 ③ 初期導入費 500,000円×1.10=550,000円 月額クラウド利用料(R5.2月~3月分) 30,000円×2か月×1.10=66,000円 電子図書コンテンツ使用料 3,113タイトル 11,903,330円 ④ 市立小中学校児童生徒及び教職員	12,519,330	・クラウド型学校電子図書館を導入したことで、読書に親しむ機会を拡大するとともに、学習にも活用することができた。・令和4年度児童生徒1人あたりの貸出冊数貸出数(学校図書館・学校電子図書館合算)は、小学校34冊、中学校2冊であった。	R4年度	学校教育課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
49	物外軒トイレ改修事業費	① アフターコロナを見据え、物外軒茶室・庭園をさらに活用した観光まちづくりを進めるため、参観者向けの基盤整備としてトイレを改修する。 ②③ 物外軒トイレ改修費用 418,000円 ④ 地方公共団体	418,000	・物外軒トイレの改修 1箇所	R4年度	文化課
50	草雲美術館施設改修事業費	① 新型コロナウィルスのまん延防止とともに、今後アフターコロナを見据えた白石山房をさらに活用した観光まちづくりを進めるために、利用者、観覧者向けの基盤整備としてトイレ改修を行うもの。 ②③ 白石山房利用者等用トイレ改修 280,500円 ④ 地方公共団体	280,500	・白石山房トイレの改修 1箇所	R4年度	文化課(市立美術館)
51	水道料金軽減事業	① コロナ禍における物価高騰の影響により市民・事業者の負担軽減を図るため、水道料金を免除する。 ② 水道事業会計に繰り出し、基本料金2か月分の減免に係る費用 ③ 基本料金2か月分 121,319,530円 システム改修費 880,000円 公的機関除外に係る選別作業業務委託 132,000円 減免周知チラシ印刷費 233,200円 ④ 市民等(公共施設対象外)	122,564,730	・市民生活や事業者の経済活動の支援を図った。 対象件数 69,646件(公的機関除く)	R4年度	総合政策課
52	緊急感染症防疫作業に従事 した職員の特殊勤務手当	① 新型コロナウイルス感染症の患者等の搬送に従事した職員に対し特殊勤務手当を支給する。 ② 特殊勤務手当 ③ @4,000円×803件+@3,000円×157件=3,683千円 ④ 地方公共団体		・新型コロナウイルス感染症の患者等の搬送に従事した職員 に対し特殊勤務手当を支給した。 支給件数960件	R4年度	人事課
53	名草川江保地橋親水公園トイ レ改修事業費	① 新型コロナウイルス感染症拡大を予防するため、河川区域内に設置の移動式トイレについて、感染リスクの低い洋式化を図るもの。 ②③ 洋式トイレ設置工事・トイレ案内看板設置 一式 4,939千円 ④ 地方公共団体	4,939,000	・洋式トイレ設置 1箇所、トイレ案内看板設置 1箇所	R4年度	農政課
54	学校保健特別対策事業費補 助金	(学校等における感染症対策等支援事業) ① 市内33小中学校で新型コロナウイルス感染症対策に必要なアルコール消毒液等の消耗品の購入費用及び学習支援のための消耗品・備品の購入費用。 ②③ 学校の規模に応じて積算。 学校保健特別対策事業費補助金1/2 小学校 @757,510×14校 @1,136,320×7校		・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与し、本ウイルス感染症に関わる学級閉鎖等の数を抑止した。 学級閉鎖等の数 120学級以下 ※令和4年5月1日現在学級数 小学校:280 中学校:126 計406	R4年度	学校管理課

Νο	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
	足利市中小企業者等電力価 格高騰対策支援金	① 新型コロナウイルス感染症のまん延と、電気料金の高騰により大きな影響を受けている市内中小企業者等を支援するため、法人等10万円、個人5万円の支援金を交付する。②③合計378,000千円 ・事業者への支援金 269,150,000円(3,627事業所分) (内訳)	270,244,703	 ・市内中小企業者等への電気料金の影響を緩和し、事業継続を支援した。 ・電気料金の高騰に大きな影響を受けている市内中小企業者3,627事業所を支援した。 	R4年度	商業にぎわい課 ・ 人事課
	農業水利施設物価高騰対策 支援事業	① コロナ禍において、電気料金の高騰により大きな影響を受けている土地改良区を支援するため、電気料金上昇分の一部を補助する。 ②③ 補助対象経費 令和3年と令和4年を比較した電気料金差額 補助率 25%(千円未満切り捨て) 補助金額 549千円 (その他財源49千円は一般財源) ④ 農業者を組合員とする三栗谷用水土地改良区(公共施設を含まない)、農業者を組合員とするわたらせ川左岸土地改良区(公共施設を含まない)	549,000	・土地改良区が管理する農業水利施設の稼働に係る電気料金高騰の影響を緩和させることで農業者を支援する。 ・電気料金の高騰に大きな影響を受けている土地改良法に基づき設置された2つの土地改良区に対して支援する。	R4年度	農林整備課
59						
60	子ども・子育て支援交付金	(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業を除く) ① 対象事業所において新型コロナウイルス感染症対策の徹底及び事業継続のために必要な人件費や消耗品、備品の購入費の一部を補助するもの。 ② 人件費、消耗品及び備品購入費等に対する補助金 ③ 補助基準額@300千円*30施設、@250千円*8施設、@200千円*1施設、@150千円*1施設 ④ 一時預かり事業、延長保育事業、地域子育て支援事業、病児保育事業他		・対象施設への補助金交付により、新型コロナウイルス感染拡大防止を図った。 補助金交付施設数 40施設	R4年度	保育課
61	子ども・子育て支援交付金	(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業を除く) ① 放課後児童クラブに対し、感染症対策を徹底するためのマスクや消毒液等の購入費用を補助することで、事業を継続的に実施する。② 子ども子育て支援交付金補助割合 国1/3県1/3市1/3負担分のうち、市分1/3に充当。(その他は県補助1/3) ③ 放課後児童クラブ54施設×補助上限額100千円 ④ 市内放課後児童クラブ	3,453,000	・対象施設への補助金交付により、新型コロナウイルス感染拡大防止を図った。 補助金交付施設数 40施設	R4年度	こども家庭政策課
62	運動施設空調設備更新工事 費	① 季節を問わずに新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、換気を行いながら、空調設備を稼働する必要がある。空調設備を更新し、利用者の感染防止を図る。 ②③ 陸上競技場空調設備更新工事 8,911千円 硬式野球場空調設備更新工事 4,697千円	13,608,100	空調設備の改善⇒施設内感染者数 0人	R4年度	市民スポーツ課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
63	市民体育館空調設備更新工 事費	① 季節を問わずに新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、換気を行いながら、空調設備を稼働する必要がある。空調設備を更新し、利用者の感染防止を図る。 ②③ 市民体育館エアコン更新 2453千円 ④ 地方公共団体	2,453,000	空調設備の改善⇒施設内感染者数 0人	R4年度	市民スポーツ課
64	校舍等空調設備更新工事費	① 夏季や冬季においても定期的な換気を行うために、空調設備を更新して、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。 ②③ (小学校分) エアコン設置・更新工事 5,034,000円+消費税503,400円 (中学校分) エアコン更新工事 3,730,000円+消費税373,000円		中学校分 エアコン更新 1台 小学校分 エアコン新規設置 3台 エアコン更新 1台	R4年度	学校管理課
65						
66						
67	史跡足利学校参観者受入体制整備事業費	①史跡足利学校において、感染リスクの低減及びアフターコロナの参観者受け入れのため、キャッシュレス決済の導入等の環境整備を行う。 ②③ (修繕料) ・参観窓口等修繕料 @328,020×一式=328,020円 (通信運搬費) ・電話料 @39,252×一式(5月分)=39,252円 (委託料) ・電話機設定変更等業務委託料 @220,000×一式=220,000円 ・庁内LAN敷設業務委託料 @28,600×一式=28,600円 ・多言語アプリ改修委託料 @1,325,500×一式=1,325,500円 (工事請負費) ・電気設備工事 @330,000×一式=330,000円 (備品購入費) ・システムレジスター及びキャッシュレス決済端末導入費 @630,300×一式=630,300円 ・事務室用備品 @443,586×一式=443,586円 ④	3,345,258	・キャッシュレス決済を導入し、感染リスクの低減を図った。 キャッシュレス端末 1台 ・多言語アプリを導入し、アフターコロナに向けた外国人観光 客の受け入れを強化した。 対応言語 4言語(英語、中国語、韓国語、日本語)	R4年度	史跡足利学校事務所
68	保育対策総合支援事業費補助金	(保育所等業務効率化推進事業(保育所等におけるICT化推進等事業)に限る) ① 保育所等が保育士の業務負担を軽減するための機能を有するシステムを導入するために要した初期費用の一部を補助するもの。② システムの導入費用(需用費、備品購入費など) ③ 補助基準額 1施設当たり上限1,000千円(補助額上限750千円) 国1/2、市1/4、事業者1/4 ④ 民間保育所及び認定こども園	3,000,000	システム導入施設数 4施設	R4年度	保育課

No	交付対象事業の名称	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費【円】	事業成果(可能な限り定量的指標を入力)	事業終了年度	担当課
69	学校保健特別対策事業費補 助金	(学校等における感染症対策等支援事業) ① 市内33小中学校で新型コロナウイルス感染症対策に必要なアルコール消毒液等の消耗品の購入費用及び学習支援のための消耗品の購入費用。 ②③ 学校の規模に応じて積算。 学校保健特別対策事業費補助金1/2 小学校 @105,590×14校 @158,590×7校		・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に寄与し、本ウイルス感染症に関わる学級閉鎖等の数を抑止した。 学級閉鎖等の数 120学級以下 ※令和4年5月1日現在学級数 小学校:280 中学校:126 計406	R4年度	学校管理課
70	アート普及啓発事業	① アフターコロナ対策として、世界の有名画家の作品を特別に展示し、市内学生向けに鑑賞ワークショップを行うことでアート普及啓発を行うほか、葛飾北斎や足利ゆかりの画家・田﨑草雲の作品を展示することで、来館者増加が見込めるため、近隣商店街の経済波及効果が期待できる。 ②③ 「名画の旅」 合計1,755,810円・報償費 35,700円・報償費 35,700円・新費 3,850円・看板代 89,100 円・消耗品 9,900円・印刷費 23,100円・広報物デザイン・印刷委託 147,730円・展示撤収委託 315,810円・名画輸送委託 278,340円・展示作品撮影委託 37,600円・展示作品撮影委託 30,000円・整視員 332,120円・清掃員 252,560円		名画の旅展 (会期:令和5年2月11日(土)~令和5年3月26日(日)) 入館者数 4,920人	R4年度	文化課(市立美術館)
71	デジタル田園都市国家構想推進交付金	① 市役所の窓口業務について、「かんたん窓口システム」及び「スマート申請システム」を導入し、市民の利便性向上と業務の効率化を図るもの。 ②③ ソフト経費 13,400千円 ハード経費 38,088千円 ④ 市民等	51,487,535	・市役所の窓口業務について、「かんたん窓口システム」及び「スマート申請システム」を導入し、新型コロナウイルス感染防止及び市民の利便性向上と業務の効率化を図った。 ・かんたん窓口システム導入に伴い、住民による申請書作成が不要になった手続き数:217手続き(全9部署) ・スマート申請システム導入に伴い、オンライン化を実現した手続き数:67手続き	R4年度	デジタル戦略課
72		① コロナ禍において、電力価格などの高騰により事業経費が増大している水道事業、工業用水道事業及び下水道事業に対して、電力価格などの高騰分を支援する。 ②③ 水道事業会計等に補助金を交付する。電力などの動力費について、前年と比較した高騰分を対象経費とする。 水道事業会計等補助金 40,000千円 ④ 足利市水道事業、足利市工業用水道事業、足利市下水道事業	40,000,000	・水道事業等への電力価格などの価格高騰の影響を緩和し、事業継続を支援した。	R4年度	財政課